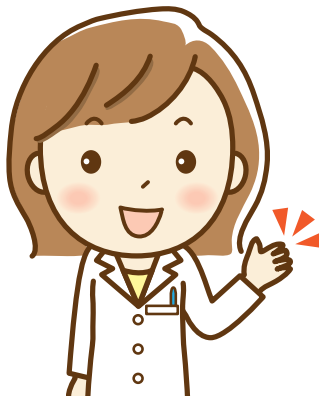


その「咳」「痰」は いつものことですか!!



呼吸器内科の受診は、「咳」「痰」「息苦しさ」を目安に検討してください。一般の内科でも咳や痰、息苦しさがある時に診察はできますが、症状が2週間以上続いている場合や、血痰や胸痛、安静時の呼吸困難は早めの受診をお勧めします。専門的な検査が必要な状態では、高次医療機関への紹介もしています。

呼吸器内科で診療する症状で 代表的なものとして…

- 咳がとまらない
- 痰が絡む
- 血痰が出る
- 息苦しい
- 胸が痛い、背中が痛い
- ぜーぜーする、喘鳴ぜんめい
- 嘎声させい(声がれ)
- いびき、昼間の眠気



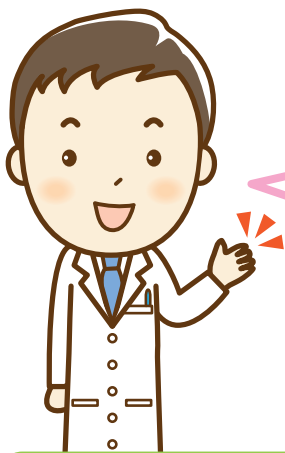
等があげられます。原因をはっきりさせたいですね!

当院の呼吸器内科は、治療が必要な病気を見つけ適切な「ゲートキーパー」としての役割があります。

呼吸器内科で診察することが多い病気

「長引く咳」「咳喘息」「喘息(軽症から重症まで)」「小児喘息」「睡眠時無呼吸症候群(CPAP治療)」「アレルギー性鼻炎」「蕁麻疹」などのアレルギー疾患「COPD(肺気腫)の軽症～中等症」などを診察することが多いです。

- 「長引く咳や痰」「息切れ」「呼吸苦」「喘鳴(ゼーゼー、ヒューヒューする)」などがあれば呼吸器内科を受診されると良いでしょう。
- 「血痰」「喀血」「胸痛」「強い呼吸苦」がある場合は緊急性を要する場合があります。クリニックへの受診を考えている場合は、必ず事前に問い合わせをしましょう。強い症状がある場合は、救急外来を受診されるか、躊躇せず救急要請を行ってください。
- 咳や痰や呼吸苦(喘鳴)などの呼吸器症状があっても、まだ病気の診断がついていない状態で受診される患者さんがほとんどです。
- 長引く咳の原因となるような病気である「咳喘息」「喘息」「アトピー咳嗽」「逆流性食道炎」「COPD(慢性閉塞性肺疾患)、肺気腫」の患者さんを見ています。



当院の呼吸器内科では、気道や肺に関連する病気を専門に診療します。
長引く咳や喘息、睡眠時無呼吸症候群、アレルギー性鼻炎などが主な対象です。初期診断を行い、必要に応じて病院へ紹介も行っております。

お問い合わせ先



医療法人 平田会
HIRATA HOSPITAL

平田病院 TEL.088-875-6221

〒780-0870 高知市本町5丁目4-23 FAX.088-871-3801 E-mail: info@hirata-hp.com